

## 東高生が今福駅をきれいに

松浦東高校の生徒が6月3日、今福駅で奉仕活動を行いました。

同校は、奉仕活動の一環で町内の清掃活動などを毎年行っています。

今回奉仕活動を行ったのは、生産流通科と食品科学科などの10人で、金づちやペンキを使って駅舎の損壊箇所を修復。また、ホームに並べられたプランターに、生産流通科で栽培したサルビアやマリーゴールドの植栽も行いました。

3年の末永博君（志佐・丹花）は「いつも通学で使っている今福駅をきれいにできてよかったです」と話していました。



## 体験型で修学旅行生を受け入れ

4月19日から6月16日にかけて、市内を中心とした地域で、今年度春期の体験型旅行の受け入れが行われました。

平成14年に発足した松浦体験型旅行協議会（会長友広郁洋松浦市長）は、交流人口の増大を目指し、農村漁村体験と民泊体験を行っています。

今期は、関西・関東の中学・高校31校から約4,600人が市内などを訪れ、農業体験や漁業体験をしました。

※写真は、5月20日の東大阪市立石切中学校の田植え体験の様子。

# まちの話題



## 東高生が 「EAST SHOP」をオープン

松浦東高校の生徒が作った農産物などを販売する「EAST SHOP」が5月24日、今福港フェリー乗り場近くの新松浦漁協今福漁民センター下でオープンしました。

商業科の課題研究授業の一環で、販売の接客マナーや商品流通・商品の知識などを学び、今後にかかすことを目的に始めて今年で5年目。

初日のこの日は、商業科生産物販売コースの3年生5人が、ガーベラやラベンダーの鉢植え、レタス、いちごジャムなどを法被姿で販売しました。

販売を行った久保川拓也君（調川・中免）は、「人とのコミュニケーションの取り方などを学び、将来にかかしていきたいです」と話していました。

11月末まで、毎月第3木曜日の午後2時から3時半まで販売を行います。



## 市内各地で光の乱舞

5月下旬から6月中旬ごろにかけて、市内各地で多くのホタルが飛び交いました。

特に御厨町木場地区を流れる木場川には、市内外から多くの人がホタルを見に訪れました。

長年、木場川の自然を観察してきた大久保正基さん（御厨・木場、77）は、「昨年<sup>まさき</sup>の大雨で川が増水し、ホタルの餌になるタニシが減って、今年はホタルの数が幾分少ないようです。来年はもっと多くのホタルに飛んでほしいです」と話していました。





## のぼりの上にツバメの巣

御厨町西木場免のYショップ山崎酒店の軒先に立てたのぼりに、ツバメが巣を作りひなに餌を与えています。

ツバメは、天井の梁はりなどに巣を作りますが、このツバメは4月ごろからのぼりの上に巣を作りはじめ、6月上旬に5羽のひなが産まれました。

現在は、風が吹くたびにクルクル回るのぼりの巣の中で、親鳥から元気に餌をもらっています。

店主の山崎純孝さんすみたか(御厨・西木場)は「店を訪れる人たちはみんな足を止め、かわいいひなを眺めていきます。6月末ごろには巣立っていくと思いますが、来年も来てくれるといいですね」と話していました。



## 親子で楽しく「3B体操」

「親子で3B体操」が5月10日から31日までの木曜(全4回)、児童館で開催されました。

児童館を拠点として活動する子育てサークル母親クラブ(寺澤恵子会長)と児童館が主催したもので、今回は親子の親ほくを深めてもらうことを目的に開催されました。

3B体操とは、使用するボール、ベル、ベルターの頭文字の3つのBから名付けたもので、赤ちゃんから高齢者までが楽しく続けられる運動です。

5月24日には、(社)日本3B体操協会の講師の指導のもと、同クラブの会員親子など約50人が参加。ベルやベルターを使って、親子で触れ合いながら、楽しく体操を行いました。

## ネズミの児童劇を鑑賞

平成19年度長崎県青少年劇場(県教育委員会、市教育委員会主催)が6月12日、御厨小学校で行われました。

県内の青少年に演劇や古典芸能などを鑑賞する機会を提供し、文化活動の振興を図ることを目的に、県内13カ所で公演されたものです。

この日は、劇団風の子九州が、児童劇「3ちゅう very much!?!」を熱演。3匹のネズミと少年とのユーモアあり感動ありの公演に、参加した御厨小や田代小の児童、保護者、御厨保育所の園児など約250人は魅了されていました。

また、6月13日には星鹿小学校でも行われました。



## 星鹿少年ソフトが羽黒神社を清掃

星鹿町の少年ソフトボールチーム「星鹿少年ソフト」が6月3日、羽黒神社の清掃を行いました。

市内で開催されるソフトボール大会に毎年参加している長与町のソフトボールチームが、同神社に宿泊させてもらっていることへの感謝の気持ちを込めて、星鹿少年ソフトが約20年前から毎年清掃を行っています。

この日は、選手や保護者14人が、ほうきで落ち葉を掃いたり草をむしったりしました。

キャプテンの廣嶋優介君ゆうすけは「今日はきれいに清掃できました。大会で優勝できるように、毎日練習を頑張っています」と話してくれました。